(H,26)No. 1070-1 (H,25)No. 1070-1

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

 事務事業名
 医療体制推進費

 担当部局名
 担当室名
 室長名

 健康福祉部
 地域医療室
 山本 有志

	会計区分	事業コード	250502	
	一般会計	(中事業名)※予算書事業名		
款	衛生費		保健衛生	±総務費
項 保健衛生費 (小事業名			業名)	
目	保健衛生総務費		医療体制	引推進費

1. 事務事業の位置付け

総	政		策		1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
合	基	本政	策		4	健康長寿のまちづくり
計	施		策	:	2	地域医療
画	小	施	策	:	2	救急医療体制の充実
重点施策コード 1-1、安心できる医療体制の整備(地域医療体制の整備)						

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)

夜間・休日の一次および二次救急患者の受入れ体制 を確保するとともに、救急医療の適正受診を促進し、地 域で安心できる医療体制の整備を図る。

事業内容

時間外の一次救急医療の確保に向け、市応急診療所への医師派遣を医師会にお願いしている。また、小児科医以外の医師が応急診療所で診療に従事するため小児救急医療医師研修も実施。歯科の一次救急患者受入れは、歯科医師会へ年末年始の在宅歯科診療をお願いしている。また、かかりつけ医をもつことを啓発し、急病の際に適切な医療機関の受診案内を行う救急医療情報システムの活用も啓発している。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

営事業 559,449円

○その他 18,000円

3. 総合計画の日保達成に向けた土な争果の夫棋"計画							
	H.25年度(事業量·取組実績)	H.26年度(事業量·取組計画)					
	〇年末年始在宅歯科応急診療委託 280,000円 〇一次救急医療体制事業委	〇年末年始在宅歯科応急診 療委託 280,000円 〇一次救急医療体制事業委	<u>Д</u> н.				
主な事業の 実績・計画	○一次教忌医療体制事業安 託 3,015,000円 ○救急医療情報システム運	○一次救忌医療体制事業要 託 3,015,000円 ○救急医療情報システム運					

H.27年度(事業計画)H.28年度(事業計画)H.29年度(事業計画)平成26年度と同様
に実施予定平成26年度と同様
様に実施予定平成26年度と同様
に実施予定

		H.25年度(決	算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費			3,873千円	4,680千円	4,680千円	4,680千円	4,680千円
	国·県支出金		224	191	191	191	191
訳	地方債						
千四	その他(諸収入)		319	321	321	321	321
円	一般財源	(0)	3,330	4,168	4,168	4,168	4,168
人工	職員		0.39人	0.39人	0.39人	0.39人	0.39人
数	臨時職員等						
2	既算人件費	(0千円)	2,964千円	2,964千円	2,964千円	2,964千円	2,964千円
(T)	②総事業費	(0千円)	6,837千円	7,644千円	7,644千円	7,644千円	7,644千円

営事業 1,373,000円

○その他 12,000円

4. 担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

休日及び夜間の時間外一次救急の受入体制の充実や、かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師の役割及び適切な医療機関受診など、3師会の協力を得ながら、市民への啓発を行う必要がある。

考察(H.25年度の取組評価、課題)

時間外の一次救急・二次救急のすみ分けや、早期に適切な医療機 関受診等の啓発を行いながら、引き続き取り組んでいきます。

今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)

	点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)		
(1)	事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか	かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師を持つことの意義や、一次・二次 医療のすみ分け、医療機関のかかり方等も、少しずつではあるが啓		
	B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	発できています。		
(2)	地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか	地域住民が安心・安全に生活できるまちづくりを基本施策に掲げている地域が多く、かかりつけ医や一次・二次医療の役割分担を明確に		
	実践している(※実践内容を記載→)	することにより、医療体制の充実に繋がる。		

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)		継続(現行)	
\sim			
目体的な目前し内容・検討内容・継続の理由 しく	` C =	攻古者の取りに明ばせて主か士。	ᄉᆂᆚᇛ

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

医療体制の充実については、引き続き取り組んでいく必要がある。

6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画